

別記様式第1号の2の2の2の3（第4条の2の8関係）
 防火対象物点検報告特例認定申請書

① 年 月 日 浜田市消防本部消防長 殿				
② 申請者 住所 _____ （法人の場合は、名称及び代表者名） 氏名 _____ 電話番号 _____				
下記のとおり、消防法第8条の2の3第1項の規定による認定を受けたいので、同条第2項の規定に基づき申請します。				
記				
防火対象物	所在地	③		
	名称	④		
	用途	⑤	令別表第一 (⑥) 項	
	収容人員	⑦	管理権原	⑧ 単一権原・複数権原
	消防法施行令第2条を適用するもの ⑨	名称	用途	収容人員
申請者が防火対象物の管理を開始した年月日	⑩	年	月	日
前回の特例認定年月日	⑪	年	月	日
その他必要な事項				
※ 受付 欄		※ 経過 欄		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。
 2 ※印の欄は、記入しないこと。

防火対象物点検報告特例認定申請書 記入例

番号	項目	記入事項
①	年月日	届出書の提出年月日を記入します。
②	申請者名	当該事業所の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入します。 ただし、法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入します。
③	所在地	当該防火対象物又は建築物その他の工作物の所在地を記入します。
④	名称	当該防火対象物又は建築物その他の工作物の名称を記入します。 名称を変更した場合は、変更後の名称を記入します。
⑤	用途	当該防火対象物又は建築物その他の工作物の使用用途を、消防法施行令別表第1に掲げる用途等により「工場」、「事務所」、「複合用途」等の要領で記入します。
⑥	令別表第1	前⑤の欄に記載した当該防火対象物又は建築物その他の工作物の用途を、消防法施行令別表第1に掲げる用途区分及び項区分に従い「(12) 項イ」、「(16) 項イ」等の要領で記入します。
⑦	収容人員	消防法施行規則第1条の3の算定基準に基づき算定した防火対象物全体の収容人員を記入します。
⑧	管理権原	当該防火対象物について管理権原が分かれていない場合は「単一権原」を、分かれる場合は「複数権原」を○で囲みます。
⑨	消防法令第2条を適用するもの	1 同一敷地内に同一管理権原の建物が2棟以上ある場合、各棟の名称、用途、収容人員を記入します。 2 棟が多く、この欄に書ききれないときは任意の用紙に記入し、申請書を添付します。
⑩	申請者が防火対象物の管理を開始した年月日	消防法第8条の2の2第1項の防火対象物として、申請者が当該防火対象物の管理を開始した日を記入します。
⑪	前回の特例認定日	前回の特例の認定の効力が生じた日を記入します。